



六郷

～元気に輝いて～

プールも心も磨くことができました！ ～プール清掃（6年）～

20日には、6年生がプール清掃を行ってくれました。今年も葉っぱや泥などでかなり汚れていたプールでしたが、技師の〇〇さんや〇〇さん、保健室の〇〇先生、〇〇先生がていねいに下処理をしてくれました。おかげで6年生の作業は順調に進み、予定の時間内にプールは見違えるほどきれいになっていきました。

6年生は、床や壁の汚れやぬめりをたわしがけして取ったり、汚れた水を排水溝へ押し流したりと時間いっぱい作業をしてくれました。プール清掃はちょっと水遊びに近いものがあり、ついついふざけてしまうものですが、そこはさすが6年生。プールをきれいにしようとする熱心な様子は、まるで、自分の心を磨いているように見えました。このあと、6年生がきれいにしてくれたプールを使っての水泳授業が始まります。全校の子どもたちには、今年も様々な泳ぎや水遊びに挑戦するプール学習にしてほしいものです。



☆プール清掃の写真は「佐藤写真」から提供してもらいました。

全校であいさつを盛り上げよう！！ ～六小会議～

19日に行われた六小会議（児童会で行っている「代表委員会」を六郷小では、六小会議と呼びます）の議題は、「全校が元気になるようなあいさつをするためには、どんな活動をすればよいか」でした。あいさつについては、毎年議題に挙げられる内容ですが、今年の児童会では、春先に決めた児童会テーマの中にある『あいさつ100点』に少しでも近づいていくために、この議題を取り上げたということでした。

各学級からの提案を元に、熱心に話し合った結果、下記のような3つの活動を進めていくことになりました。



- ① あいさつへの関心を高め、さらに向上させるための活動を運営委員会が進める
（よいあいさつをする人の紹介や表彰、あいさつ大会など）
- ② 運営委員会以外の学年や学級でもあいさつ運動を進めていく
- ③ やりたい人は、校長先生と朝のあいさつ運動をやってみる

4月の学校報でお伝えしましたが、6年生有志のあいさつ運動のおかげで、朝のあいさつがよくなっています。大人が「元気にあいさつしましょう」と呼びかけるより、子どもたちの取組があいさつの向上につながっていくのではないかと思います。今後の子どもたちの主体的な活動で、六郷小のあいさつがどう変わっていくか楽しみです。